九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

[078_03]法政研究表紙奥付等

https://hdl.handle.net/2324/20600

出版情報：法政研究. 78 (3), 2011-12-20. 九州大学法政学会
バージョン：
権利関係：

KYUSHU UNIVERSITY

目　次

結果的加重犯と責任主義……井上宜裕（一）

経営判断と規範……上田純子（一九）
――学際的・比較法的アプローチからの責任法理構築への覚書――
山本雅昭

丸山眞男における「リアリズム」と「現実主義」……大賀哲（五九）
――規範と現実の多層性――

政治的言語を考察するための枠組みについて……大河原伸夫（八五）

ドイツ土地改革者同盟と膠州湾租借地の土地政策……熊野直樹（一〇九）
――膠州領土地令の制定過程を中心に――

河川区域内の土地の滅失の登記……七戸克彦（一五一）

丸山眞男、戦後民主主義以前……清水靖久（二一一）

地域リーダーセミナーをふりかえる ……関口正司（二四三）
——傾聴力とつながりの強化をめざして——
石田正治
鏑木政彦

イギリスにおける悪性格証拠の許容性に関する予備的考察 ……高平奇恵（二六七）

「原則逆送」再考 ……武内謙治（七二六）

米国刑事訴訟における証拠開示目的の証言録取手続 ……田淵浩二（三〇一）

最高裁判例に観る情況証拠論 ……豊崎七絵（三六三）
——情況証拠による刑事事実認定論（3）——

「アメリカ人」と「よそ者」との境界線 ……山中亜紀（三九五）
——ルイス・C・レヴィンの「ネイティヴ・アメリカニズム」を手がかりとして——

一九世紀の沖縄士族社会における祖先の発見 ……安達義弘（四一九）
——「玉城大城由来記」の分析を中心として——

一九四三年アメリカ・ユダヤ人会議をめぐる政治過程 ……池田有日子（四五三）
——ホロコーストとユダヤ・コモンウェルス——

起訴の基準に関する一試論 …… 石田倫識（四九三）
——黙秘権の実質的保障に向けて——

被疑者国選弁護制度実現への経緯 …… 大出良知（五二一）
——当番弁護士制度の発足まで——

ニクソン政権の米中和解イニシアティブとその日米関係への影響 …… 菅英輝（六八二）
一九六九―一九七四年

シンガポールの国民統合政策と華語派華人 …… 田村慶子（五四三）

両大戦間期アメリカの平和運動における女性宣教運動の役割 …… 千葉浩美（六四二）

認知症の人の在宅生活への社会的支援 …… 豊田謙二（五六七）
——ドイツ二〇〇八年介護改革を巡って——

米国の安全保障政策と軍事・基地をめぐる費用対効果の検証 …… 前泊博盛（五八九）
——九・一一以後のイラク・アフガン戦費と米国経済を事例に——

石田正治教授　著作目録

上田國廣教授　著作目録